

# 日本鐵鋼協會記事

## 理事會 (昭和 11 年度第 2 回)

開會日時 昭和 11 年 4 月 1 日 (水) 午後 5 時  
 出席者 水谷 叔彦 渡邊 三郎 吉川 晴十 香村 小録  
 河村 驥 服部 漸

### 協議事項

1. 本會秋季大會 (第 16 回) 開催に關する件
2. 本會代表工學會評議員任期滿了に付次期當任者推薦方要請に關する件

水谷叔彦氏の再就任

3. 入退會者及會員異動に關する件 (自 3 月 5 日至 4 月 1 日)

入會者 正會員 5 名 准會員 23 名 計 28 名 (承認)

退會者 准會員 田中林次郎 岡田 猛夫 計 2 名 (承認)

備考 現在會員數及前月比較

	名譽員	贊助員	維持員	正員	准員	計
現在	17	16	44	939	1,000	2,016
増減	異同なし	〃	〃	+ 5	+ 21	+ 26

以上審議を了し午後 7 時 30 分散會す。

## 理事會 (昭和 11 年度第 3 回)

開會日時 昭和 11 年 4 月 17 日 (金) 午後 5 時

### 出席者

理事 水谷 叔彦 渡邊 三郎 松下 長久 山縣 愷介  
 前會長 俵 國一 服部 漸

### 協議事項

1. 理事事務分擔 (互選) 次の通り決定

庶務會計主任 松下 長久 山縣 愷介  
 編輯、研究主任 渡邊 三郎 吉川 晴十

2. 服部博士紀念資金取扱委員任期滿了に付改選

次の通り再任と決定

今泉嘉一郎 井上 克巳 服部 漸 長谷川熊彦 本多光太郎  
 小田切延壽 河村 驥 川上 義弘 片山謹一郎 景山 齊  
 俵 國一 村上武次郎 梅根常三郎 黒田 泰造 香村 小録  
 伍堂 卓雄 荒木 宏 齋藤 大吉 鹽田 泰介 島岡亮太郎

3. 入退會者及會員異動に關する件 (自 4 月 2 日至 4 月 17 日)

入會申込 (氏名別記)

維持會員 1 社、正會員 3 名、准會員 10 名、計 14 名 (承認)

退會申込 維持會員 1 社、正會員 1 名、計 2 名 (承認)

氏名次の通り

維持會員 大阪製鐵株式会社 (日鐵へ合併) 正會員 大出 善一

### 庶務事項

#### 官廳關係

1. 文部省へ定款改正認可申請提出 (4 月 10 日)
2. 文部省へ昭和 10 年度社團法人事業報告提出 (4 月 13 日)
3. 社團法人變更登記 (役員變更及資産總額變更) (4 月 13 日完了)

### 會計報告

昭和 11 年 3 月分收支

以上を審議し午後 7 時解散

日本鐵鋼第 21 回通常總會 (次號に狀況報告掲載)

開會日時 昭和 11 年 4 月 5 日 (日) 午前 11 時 30 分

閉會 " 午後 0 時 8 分

會場 東京市本郷區本富士町一番地

東京帝國大學工學部第二號館大講堂

出席者數 250 名 委任狀數 373 通

議長 代表理事 水谷 叔彦

### 議事

1. 任期滿了會長、理事、評議員半數改選
2. 定款改正

### 報告

1. 昭和 10 年度會務報告
2. 昭和 10 年度收支決算報告
3. 昭和 11 年度收支豫算報告

### 行事

服部賞金贈呈式 (受領者前號參照)

俵 賞金贈呈式 (受領者次號へ掲上)

以上

## 日本鐵鋼協會第 13 回研究部會 第 3 回鋼材部會

開會日時 昭和 11 年 4 月 3 日 (金) 午前 9 時

閉會 " (〃) 午後 2 時 30 分

會場 帝國鐵道協會々館 4 階

議題 鋼材工場に於ける熱經濟に就て 第 2 回

主目 鋼材の燒減に關する問題

水谷代表理事司會の下に次記順序通り進行せり。

1. 開會の辭並に委員長選舉  
齋藤大吉博士委員長に推さる、委員長席に移る。
2. 資料取纏めに就きて説明 準備委員 廣瀬 政次君
3. 各工場委員の資料に就きて説明 各工場委員
4. 討議
5. 閉會の辭

出席者 工場推薦委員 17 名 本會推薦委員 13 名  
 本會役員 5 名 準備委員 4 名 計 39 名 以上

## 日本鐵鋼協會講演大會 (第 3 回工學大會第 22 部會 B)

今回は工學大會部會として開催せるを以て回次を付きず

開會日時及會場

第 1 日 昭和 11 年 4 月 5 日午前 9 時晴

會場

第 1 會場 東京帝國大學工學部第 2 號館大講堂

第 2 會場 " 法文經濟學部第 1 號館 1 階第 20 號室

第 2 日 昭和 11 年 4 月 6 日午前 9 時晴

會場 本日は第 1 會場のみ使用

講演數 38 にして第 1 日を 2 部に分つ先づ各々司會者開會を宣し續いて水谷博士、河村 (驥) 博士 石川 (登嘉治) 博士 齋藤 (大吉) 博士 井上 (克巳) 博士 渡邊 (三郎) 博士 俵博士、小田切評議員 松下理事、金子 (恭輔) 博士 石原 (寅次郎) 博士等の司會の下にプログラムを通り演了せり何れも多趣にして聽講者の満足裡に終結を告ぐ本回の出席申込者 550 名にして盛況を呈せり、終に臨み今回の講演者並に各司會者に對し深甚の謝意を表す。

新入會者氏名

居所又は宛名先	勤務先又は職業	會員種別	入會者	紹介者
大阪市西淀川區西島町九八		維	大阪製鋼株式會社	
大阪市西區土佐堀二丁目青年會宿舍部	工學士 陸軍航空本部大阪監督班	正	塚本重熊君	濱的島岩清藤西樋岩武佐小志村田村野
麴町區六番町二六	大倉鐵業會社 常務取締役	〃	大崎新吉君	住場岡瀬岡井村口瀨田藤平村松中松上
市川市市川町一、一五六	吾孀製鋼所技師 常任監査役	〃	徳武鶴太郎君	松二郎 幸太徳之 壽秀喜慶修知俊次太清太熊
新潟縣直江津町古城日本ステンレス直江津工場		〃	小牧政之助君	清橋 橋
仙臺市土樋二九四	工學士 東北帝大助教授金屬材料研究所	〃	福島政治君	清橋 橋
瀧野川區田端町三八〇	工學士 特殊合金會社研究課	〃	上田孝嘉君	清橋 橋
愛媛縣新居濱町惣開	住友別子鑛山會社	〃	佐藤信一君	清橋 橋
滿洲齊々哈爾鐵路局保線科	工學士	〃	佐藤健吉君	清橋 橋
茨城縣日立町日立工場芝内合宿	日立製作所日立工場	准	仲光正保君	野上
大阪府豐能郡豐中町新免一〇九七	日本可鍛鑄鐵所	〃	淺田正一君	上野建二郎
大阪市此花區島屋町住友金屬工業會社製鋼所	工學士	〃	小出秋彦君	川本良吉
大阪市住吉區帝塚山西二ノ一九田中方	中山製鋼所	〃	山下總治郎君	井口庄之助
大阪市大正區南恩加島町一ノ四一上野方	〃	〃	續清君	〃
大阪市住吉區遠里小野町八三	〃	〃	望月康一郎君	〃
京橋區新佃島東町一ノ二四	理學士 石川島造船所	〃	橋本成功君	諏訪常次郎
仙臺市片平町東北帝大工學部金屬工學科	學生	〃	川口寅之輔君	佐藤知雄
神戸市林田區東尻池川崎造船所製鋼工場		〃	谷本威君	谷山巖
瀧野川區瀧野川町小原八六二高橋啓介方	東北帝大 學生	〃	高橋了君	的場幸雄
吳市宮原通一ノ二四七	吳海軍工廠製鋼部	〃	岡田時次郎君	大畑宇治郎
京橋區木挽町四丁目一	島倉伸鐵所	〃	島倉榮造君	村松橋太郎
川崎市南幸町一丁目一三六二	工學士 東京電氣株式會社	〃	今村幸喜君	〃
芝區田村町六七	東北帝大學生	〃	龜田滿雄君	佐藤知雄
足立區千住曙町一千住鐵板製造所		〃	夏目一史君	藤井壽八
澁谷區櫻ヶ丘一五	工學士 池貝鐵工所發動機部	〃	吉岡順君	濱住松二郎
澁谷區幡ヶ谷笹塚町一二三〇	機械金物店	〃	長坂利也君	村松橋太郎
仙臺市光禪寺通五一 千石方	工學士東北帝大金屬材料研究所助手	〃	長谷川武雄君	武田修三
神戸市葦合區脇濱町川崎造船所製鋁工場	工學士	〃	三原勇次郎君	中島道文
神戸市川崎造船所飛行機工場	工學士	〃	八卷信郎君	渡利彦四郎
仙臺市東北帝大金屬材料研究所		〃	六碕賢亮君	武田修三
名古屋市南區熱田東町丸山	大同電氣製鋼所熱田工場	〃	堀江真人君	水谷叔彦
大阪市住吉區阪南町中四丁目一七	工學士 住友金屬工業會社製鋼所	〃	戸谷良雄君	川本良吉
戸畑市明治町三丁目國産工業冶金研究所		〃	隈部信君	村松橋太郎
神戸市葦合區脇濱町 川崎造船所製鋁工場簿	工學士	〃	加藤清君	中島道文
蒲田區出雲町三一	新潟鐵工所蒲田工場	〃	桑田坦次郎君	秋元熊雄
神戸市葦合區脇濱町 川崎造船所製鋁工場設		〃	森田光三君	西山彌太郎
計課		〃	小西芳吉君	志村繁隆
栃木縣日光町清瀧 日光電氣精銅所	工學士	〃	田中浩君	志村繁隆
栃木縣日光町清瀧日光電氣精銅所	工學士	〃	勅使河原勝雄君	村松橋太郎
西宮市今津浦風一ノ一五 住友鑛業寮	住友金屬工業鋼管製造所	〃	長田欽也君	佐藤知雄
仙臺市肴町六三 今野幸次郎方	東北帝大學生	〃	小田朝見君	志村清次郎
横濱市中區久保町一三〇日本金屬工業會社		〃	松山端君	鹽澤正一
澁谷區幡ヶ谷本町一ノ一〇	早大理工學部 學生	〃		